

## 【資料6】

### 試訳評価における基準及び評価方法

提案業者から提出された試訳票（提出用）については、以下により審査する。

- 「試訳票（提出用）」を4つの評価対象に分割し評価する。
- 各評価対象について科学技術用語の正確性並びに表現性を総合的に評価し1カ所につき10点満点で採点を行う。（40点満点）
- 全審査員の平均点をもって「得点」とする。
- 上記の「得点」が7割（28点）を満たさない場合は審査対象から除外する。
- 各評価対象4カ所のうち1カ所でも審査員の全員が0点を付した（当該箇所の合計が0点）場合には審査対象から除外する。

#### 試訳評価における配点

	評価対象1	評価対象2	評価対象3	評価対象4	合計
専門性（0～5点） 科学技術用語の正確性	0～5点	0～5点	0～5点	0～5点	0～20点
表現性（0～5点） 表現の妥当性	0～5点	0～5点	0～5点	0～5点	0～20点
合計	0～10点	0～10点	0～10点	0～10点	0～40点